

国見公民館だより

福井市鮎川町 133-1-3 TEL/FAX 88-2004 E-mail: kunimi-k@mx1.fctv.ne.jp

令和7年8月19日発行 第50号 (令和7年度5号)

◆ 国見地区夏祭り

8月2日(土)、国見小中学校グラウンドで国見地区自治会連合会主催「国見地区夏祭り」が開催され、地域住民を中心に約300人が来場し、にぎわいを見せた。

午後6時から模擬店がオープンし、会場には続々と人が集まり始めた。ステージでは、地元の緑ヶ丘保育園の園児による愛らしい踊りで幕を開け、その後、福井市内で活動するチアダンスチーム「チアクルーズ」が元気いっぱいのパフォーマンスを披露。さらに、地元ゆかりのバンド「きのした一す」の演奏が会場を盛り上げた。途中、国見小中学校の中学生がステージに上がり、校歌を合唱。祭りの終盤には来場者で盆踊りを楽しみ、大抽選会も行われ、盛況のうちに幕を閉じた。今年の夏祭りでは、国見小中学校の中学生が実行委員として初参加。会場設営や模擬店運営、受付、放送、後片付けなど、多方面で活躍し、地域の一員として祭りを支えた。

当日の運営にご尽力いただいたスタッフの皆さん、模擬店関係者、出演者の皆さん、そしてご来場くださった皆さまありがとうございました。



◆ ワイワイ広場 版画教室

8月5・6日(火・水)国見公民館にて版画家「おさのなおこさん」を講師に迎え、夏休みワイワイ広場が2日間の日程で開催された。今年の版画教室は、紙粘土を使った版画作りという一風変わったもので、参加した子どもたちは、粘土の質感を楽しみながら、思い思いの作品を作っていた。とても自由な発想で作られた作品は10月開催する、国見地区文化祭で展示予定。



今後開催予定のイベント等

9月9日(火)…すこやか学級(国見中学校:寿ク
ラブ、愛友クラブ、地区民)

9月11日(木)…地区健康診断
(公民館:地区民)

今後開催予定のイベント等(場所:対象)

8月21日(木)…

国勢調査審査員説明会(公民館:関係者)

❖地域創生研修会

7月13日(日)夜、本年度の新規事業の「地域創生研修会」が開催され、約40名の地区民等が参加した。この研修会は令和6年度に実施した「学校再編と未来創造検討会」で地区民から出された意見をもとに「①人口減少を食い止めるための移住促進対策」「②自然や歴史を活用した特徴的な学校づくり」について先進事例学習や意見交換を行なうために実施した。嶺南の美浜町で空家を有効活用して移住者を呼び込む事業を展開しているNPO法人ふるさと福井サポートセンター理事長の北山大志郎さんによる「空家問題をチャンスに変える！地元を巻き込む新しい空家対策」という講演の後、福井市役所担当者からの「現在福井市が実施している移住促進施策の紹介」「臨海地域における学校再編の現状」等の説明があり、参加者による意見交換があった。北山さんは「空家ならなんでも移住者用の空家になるわけではない」「空家を活用した移住促進対策は市役所ではなく地域がやれば成功する」「数人のやる気のあるメンバーがあればすぐにでも実行できる」等を解説した。参加者からは「国見地区ですぐにでも実行できないのか」等の感想が聞かれた。



❖民生委員地区推薦準備委員会

7月25日(金)夜、福井市民生委員児童委員国見地区推薦準備会の第1回目会合が開催され、9名の準備委員が参加(欠席1名)した。現任の民生委員(4名)については、各自治会長をとおして5月頃までに意向確認済で、4名とも向こう3年間継続しても良いとのことであったので、現任の4名を国見地区から推薦することが満場一致で決定した(新任期：令和7年12月1日からの3年間)。民生委員の主な業務は「生活実態や福祉ニーズの把握」「地域住民の抱える問題の相談」「制度やサービスの情報提供」「関係機関との連携」で、国見地区では定期会を毎月1回開催し業務の効率化を図っている。また挨拶運動をとおして高齢者だけでなく、子ども達の見守りや支援も行なっている。

岩本 五八三さん(国見町) 竹内 滋一さん(鮎川町)

山本 一彦さん(白浜町)

鈴木 正江さん(大丹生町) 山本さんは小丹生町も担当
地域の全住民のため、今後の3年間もよろしくお願いします。

❖青少年環境一斉点検

7月13日(日)午前、国見地区青少年育成会主催の「青少年環境一斉点検」が行なわれた。この事業は国見地区自治会連合会、国見小・中学校、同PTA、緑ヶ丘保育園、同保護者会、国見実年会、国見地区防犯隊、国見地区青少年育成推進員等と連携し、各町内に子ども達にとって危険な箇所が無いかどうかを点検するもので、各団体の役員さんや青少年育成推進員の皆さん約30名が5班に分かれて町内ごとに実施した。その結果、ガードレールの破損、標識ポールの腐食、排水溝の蓋破損等、15カ所の要改善箇所が指摘された。そのうち、個人や自治会で対応するもの以外については、県土木事務所や市役所担当課へ改善を要望している。



❖ 8月定例区長会

<8月3日(日)>の主な議題は次のとおり

- (1) 地区文化祭 10月26日(日) 地区自治会連合会主催事業
 - ①主な催事：マジックショー、エレクトーン演奏、マーケットコーナー 他
 - ②各町内から実行委員3名推薦(自治会長を除く)
- (2) コミュニティ助成事業(地域防災組織育成助成事業)申請予定
 - ①各町内に簡易トイレ&発電機セットを配備予定
- (3) 福井の海を守る会 要望書提出予定
 - ①海岸漂着ごみの現状を広く市民への広報すること
 - ②各町内の海岸清掃実施時期の融通化
- (4) 青少年環境一斉点検結果：15カ所指摘、隨時改善要望中
- (5) 次期民生委員推薦：現任の4名続投で内申(本年12月からの3年間)
- (6) 有線放送組合の今後
 - ①配線撤去見積額 約¥500万円 (株)ほくつう
 - ②令和8年5月にて旧農協会館の賃貸契約終了
 - ③令和8年5月までに旧農協会館の本体機器撤去
 - ④令和8年2月までに各町内の方針決定が必要
- (7) 空家を活用した移住促進対策について
 - ①空家ツアー実現のための組織づくりに係る有志による意見交換会：8月3日(日)
- (8) 川西地区開発促進期成同盟会 幹事会：7月23日(水)
 - ①要望事項(継続)の確認
 - 本郷の融雪、七瀬川改修、布施田橋南詰取付道延伸、鷹巣-本郷トンネル
 - ②本年度の秋の国会要望は見送り(令和8年度は実施予定)
- (9) 市長と語る会のテーマ：「津波避難後の長時間滞在について」
- (10) 市防災リーダー研修会(8月2日(土)AM)
水上会長、辻岡副会長出席
 - ①地区内の防災士養成が必要か
- (11) 地区夏祭実施結果：8月2日(土) 約300名参加 若い世代の参加者増
- (12) 源平交流会(長野県木曽町) 6月20日(金)～21日(土)：最終決算
 - ①約66万円で実施 うち「いきいき国見」約39万円、参加者負担金¥144,000円

❖ 源平ゆかりの地交流会

決算報告

6月20、21日(金、土)に実施され、18名が参加した「源平ゆかりの地交流会」の決算は次のとおりでした。

収入

No	項目	決算額	備考
1	団体等協賛金	¥518,841	公民館(市交付金) ¥43,000 公民館(地区費) ¥28,841 いきいき国見 ¥397,000 国見町自治会 ¥50,000
2	参加者負担金	¥144,000	¥8,000×18人
	合計	¥662,841	

支出

No	項目	決算額	備考
1	貸切バス	¥358,000	鯖江交通 中型1台 2日間
2	宿泊代	¥122,400	駒王 ¥6,800×18名
3	食料費	¥155,931	車中積込、昼食(2回)、懇親会費
4	需用費	¥18,110	保険、土産、乗務員昼食等
5	入館料	¥5,400	義仲館 ¥300×18名
6	印刷費	¥3,000	チラシ印刷
	合計	¥662,841	

❖ 空家ツアーア国見：スタートアップ会議

空家を有効活用した移住促進対策については、7月13日(日)に開催された「地域創生研修会」でふるさと福井サポートセンター理事長の北山大志郎講師が「やる気のあるメンバーが5～6名いれば、国見でもすぐに実行できる」と呼びかけたところである。その受講者の中から、その言葉に感銘を受けた地区内の若者数名が国見地区自治会連合会の執行部(公民館長を含む)と自由に意見交換を行なう会議が、8月3日(日)夜、公民館にて開催された。集まったメンバーにより、来年度の事業化に向けて、「国見空家対策委員会(仮称)」を組織し、準備を進めることで合意し、もう一度北山講師を招いて、具体的な事業の進め方を学ぶ勉強会を9月中旬か下旬に開催することとした。併せて、今回のメンバー以外にも関心ある有志を募ることとなったので、興味のある方は公民館までお問合せください。

空家ツアーよとは、地区内の空家で売買したり賃貸したりしても良いという家主と、国見地区内へ移住したいという希望者をマッチングさせるために、実際に空家を見学してもらう事業である。県内の大野市(旧和泉村)や越前市(白山地区)で北山講師の指導のもと実施されていて実績を挙げている。国見地区内にも家主や移住希望者の情報が数件あり、双方の合意があれば、地区内への移住が成立することになる。

なお、北山講師による勉強会については、日時が確定次第、町内配布のチラシ等で地区内広報する予定で、一般地区民の受講も歓迎することとしています。

❖ 遠泳大会(国見中学校)

7月18日(金)午前、恒例の国見中学校の遠泳大会が鮎川海水浴場にて開催された。今年は、天候には恵まれたものの、強風が吹いていたので予定を変更し海水浴場内を岸に並行して泳ぐコースにて実施された。18名の生徒や教員、家族等、総勢約20名がそれぞれのペースでコースを周回し、指定された時間内を全員が無事泳ぎ切った。大会前には、全校生徒20名で、沿岸警備協力隊や保護者の皆さんとともに鮎川海水浴場の清掃活動も行なった。

❖ 予告！！

- ①9月9日(火)にすこやか学級秋の研修会(二胡演奏会)を開催します。ぜひご参加ください。
- ②10月26日(日)に国見地区文化祭を開催します。開催にあたり様々な創作物等、または飲食物などの出店者を募集しています。
①、②共に、詳しくは8月広報配布にて同時配布したチラシをご参照ください。



9月9日は「救急の日」！

救急車は命を守る大切な資源です。しかし、近年では緊急性の低い要請が増加し、緊急性が高い人のもとへ迅速に到着できないケースも見られます。
緊急性が高いとは、『意識がない、呼吸が苦しい、突然の激しい痛み、出血が止まらない』などの時で、その際は迷わず119番通報しましょう！
救急車を呼ぶべきか迷ったら 「#7119 おとの救急医療電話相談」

休日、夜間の子供の急な病気に関する相談は

「#8000 子ども救急医療電話相談」

を利用してください。

救急車の適正利用にご協力お願いします。

